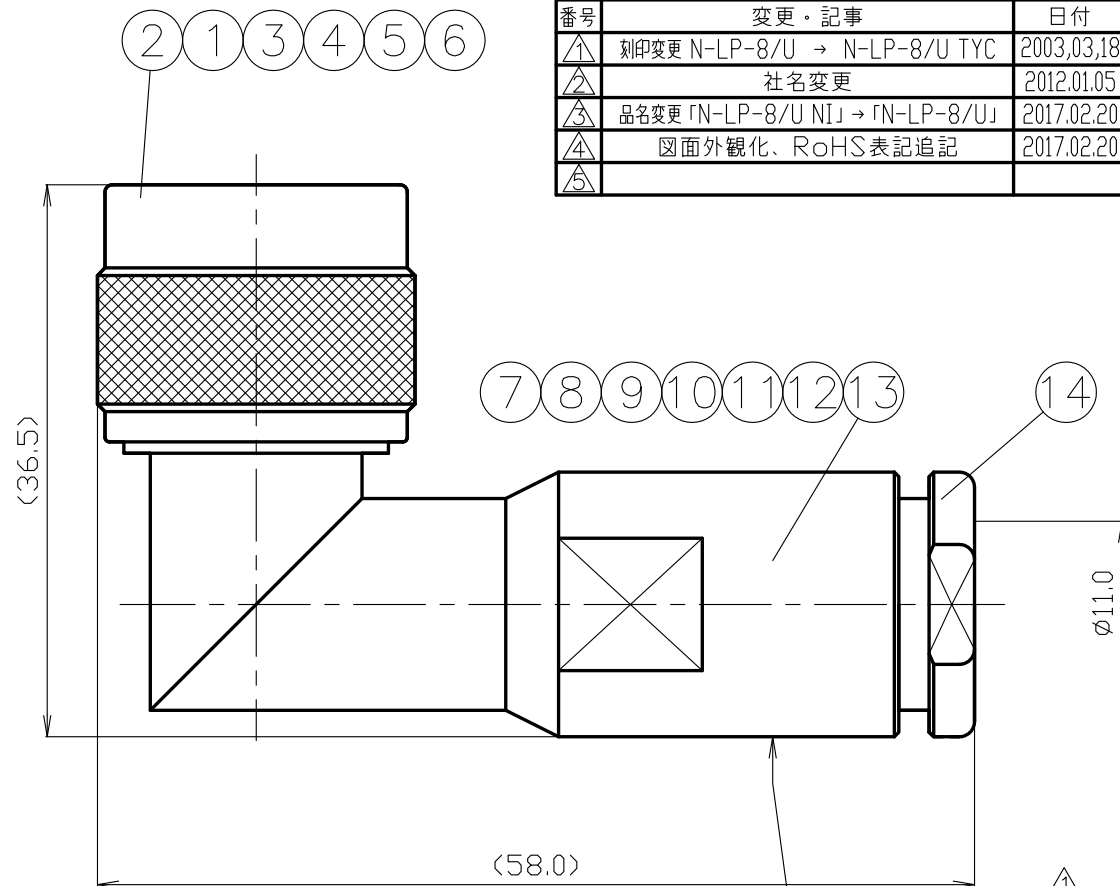
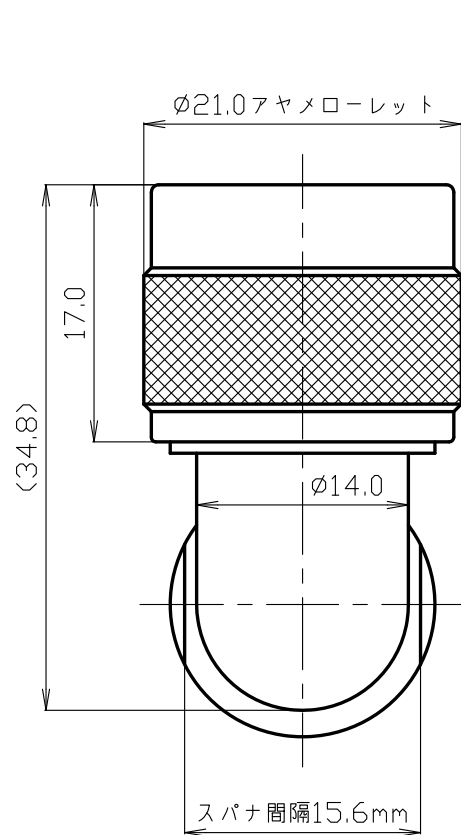




番号	変更・記事	日付	確認
①	刻印変更 N-LP-8/U → N-LP-8/U TYC	2003.03.18	済
②	社名変更	2012.01.05	済
③	品名変更「N-LP-8/U NI」→「N-LP-8/U」	2017.02.20	山本
④	図面外観化、RoHS表記追記	2017.02.20	山本
⑤			

14	締付金具	黄銅	1	Ni	
13	シールド	黄銅	1	Ni	
12	ワッシャー	黄銅	1	Ni	
11	ガasket	シリコンゴム	1	-	赤
10	クランプ	黄銅	1	Ni	
9	ブッシング	黄銅	1	Ni	圧入
8	中心コンタクト	リン青銅	1	Au	
7	絶縁体	テフロン	1	-	
6	絶縁体	テフロン	1	-	
5	保持リング	リン青銅	1	-	
4	ガasket	シリコンゴム	1	-	赤
3	外部コンタクト	黄銅	1	Ni	
2	接続ナット	黄銅	1	Ni	
1	中心コンタクト	黄銅	1	Au	
番号	部品名	材質	数量	処理	備考

RoHS Compliant [Cd ≤75ppm]	
REMARKS	BRASS: Cd ≤75ppm PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

()の数値は参考値とする。

製図	検図	承認	確認	品名
渡邊 '17.02.20 直弘	檜 '17.02.20 澤	山本 '17.02.20 本	三村 '17.02.20 村	③ N-LP-8/U
単位 mm	日付 '97.09.04	投影法	株式会社 トーコネ TO-CONN CO., LTD.	図番 S-0510873

仕 様 書

品 名 N-LP-8/U

No. 0520155

図 番 S-0510873

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 JIS C5411に準拠
2 定格電圧 AC 500V
3 公称インピーダンス 50Ω

確 認	検 印	作 成
山 18.01.12 本	檜 18.01.12 澤	渡邊 '18.01.12 直弘

項 目		条 件	規 格
1	構造形状	構造及び形状寸法	異常のないこと
2		材 質	
3		仕上げ及び表示	
4	電 気 的 特 性	絶縁抵抗	DC 500V 1000MΩ 以上
5		耐電圧	AC 1000V 1 分間にて 異常のないこと
6		接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流 又は直流で1mVを越えない方法にて 3mΩ 以下
7	機 械 的 特 性	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき 異常なく結合すること
8		雌コンタクトの保持力	規格ピンゲージで100gf以上の保持力 異常のないこと
9		ケーブル接続強度	軸方向引張力 20kgf 以上 異常のないこと
10	性		
11		繰り返し動作	5000回の抜き差し後 接触抵抗は10mΩ 以下

GKQM-19-1

変更履歴		日 付
1	社名変更	2012. 01. 05
2	品名変更 「N-LP-8/U NI」 ⇒ 「N-LP-8/U」	2018. 01. 12
3		

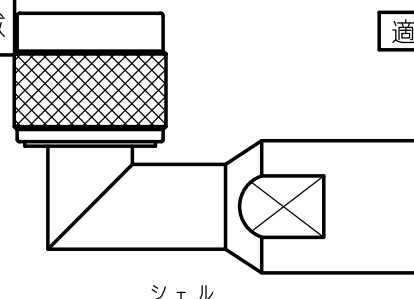
N-LP-8/U 取付仕様書

図 番 S-0510873



作 成	確 認
山 '12.01.05 口	山 '12.01.05 本

部品構成



適合ケーブル：RG-8/U , RG-11/U

中心コンタクト

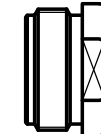
ガスケット

締付金具

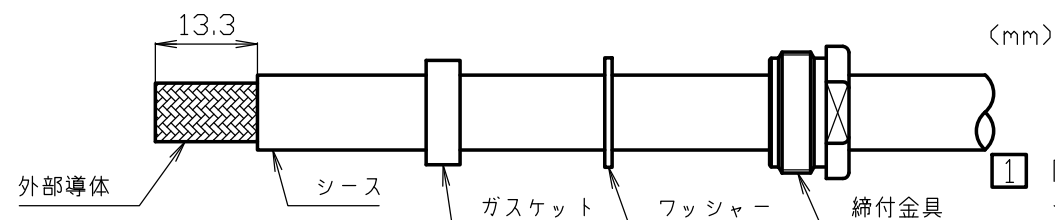


クランプ

ワッシャー

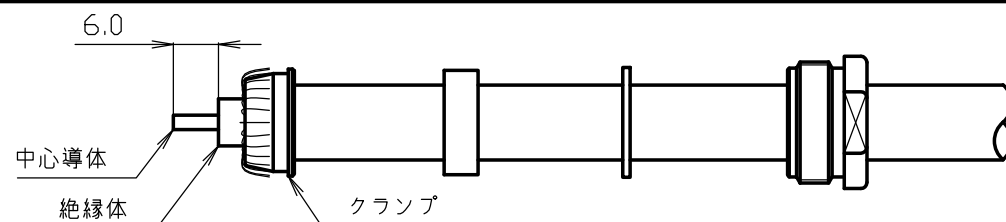


シェル

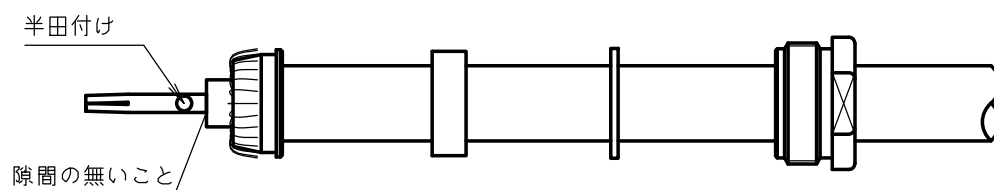


番号	変更・記事	日付
△	社名変更	2012.01.05
△		
△		

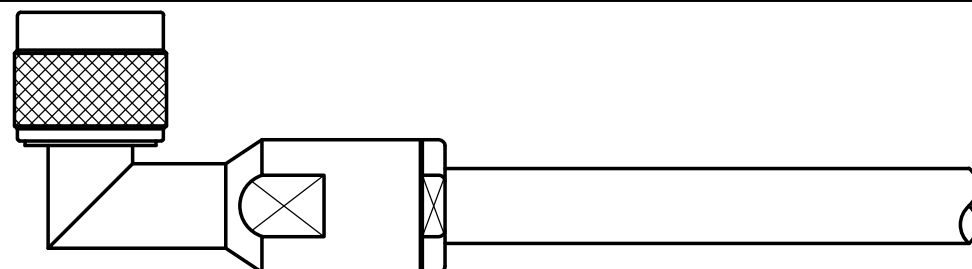
- ① 同軸ケーブルへ締付金具、ワッシャー、ガスケットの順に通し、シースを図中の寸法で切りとる。



- ② クランプを装着し、外部導体をほぐしてから折り返して切りそろえ、絶縁体を図中の寸法に切りとる。



- ③ 中心導体に中心コンタクトを装着し、半田付けする。
半田が盛り上がらないよう、ケーブル絶縁体が溶けて変形しないよう注意しながら半田付けを行う。絶縁体と中心コンタクトの間に隙間の無いこと。半田付け後、中心コンタクトを軽く引張り、抜けないことを確認する。



- ④ シェルを装着し、締付金具をスパナ等で締め付けて作業を完了する。